

大隅の子供たちのために

大隅教育事務所長 鯨島 敦浩

教育事務所の計画学校訪問がスタートしています。訪問した学校では、教職員が学力向上や生徒指導等の課題解決に向けて知恵を出し合いながら、チームとして日々取り組む姿を聞くことができます。また、授業参観では、子供一人一人の状況を見取りながら、分かりやすい授業に努めている姿を見ることができます。大隅地区には、教育を大事にする伝統や精神、風土があり地域全体で子供を育てるといった伝統的な地域の教育力があります。各学校では、そのような教育力も活かしながら、教職員一人一人が自身のよさを十分に発揮して、子供たちや保護者、地域の方々の学校への信頼感を一層高めることを期待します。

さて、改訂学習指導要領の完全実施が小学校では来年度から、中学校では再来年度からスタートします。学習指導要領の核となる「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善については、既に多くの学校で取り組まれています。学習指導要領の中では「他者との協働」という言葉が多く記されており、「主体的・対話的で深い学び」では、重視すべき言葉です。この、「協働」は、指導する教員にも大事なものです。様々な課題解決の場において、チームでの対応の重要性は言うまでもありません。チーム力向上のために教職員にも、お互いを尊重し合う関係が求められているからです。そのような中で、教育事務所では、「大隅学力向上リーフレット」を作成し、各学校へ届けました。リーフレットは、学校全体での「協働」による学力向上の取組の中で、あるいは、個人の学力向上に関する課題解決の中で活用していただき、授業改善に役立てていただけるものと考えております。

教育事務所は、各市町教育委員会、小・中学校と連携をしっかりと図りながら、大隅の子供たちのために努力していきますので、よろしくお願ひします。

力を合わせて大隅地区の教育課題（◎最重要課題、○重要課題）を解決しましょう

教育課題	課題解決に向けた主な方策
◎ 確かな学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業改善の推進（「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり）</li> <li>○ 「学ぶ姿勢」育成</li> <li>○ 学力向上に関する校内PDCAサイクルの確立 ※ 詳しくは裏面参照</li> </ul>
◎ 不登校の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 不登校の未然防止 → 「学校楽しいーと」等の活用</li> <li>○ 不登校の解消 → 「子供のこころのSOS相談事業」等</li> </ul>
◎ 体力・運動能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「体力アップ! チャレンジかごしま」の積極的推進 → 「たくましい“かごしまっ子”」育成推進プランの作成と推進等</li> <li>○ 体力・運動能力調査の効果的活用の促進 → 「体力ナビ」の活用等</li> <li>○ 学校体育の充実 → 学校訪問等での指導・助言等</li> </ul>
○ 家庭の教育力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学力を支える基本的な生活習慣の確立 → 「守ります! 9時オフ。」の推進等</li> <li>○ 家庭教育を支援する学習機会の充実 → 家庭教育学級の充実等</li> <li>○ つながりをつくるPTA活動の推進 → 参加型学習の導入等</li> </ul>

# 「確かな学力の定着」のために！（大隅地区の3つの柱）

## 1 授業改善の推進（「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり）

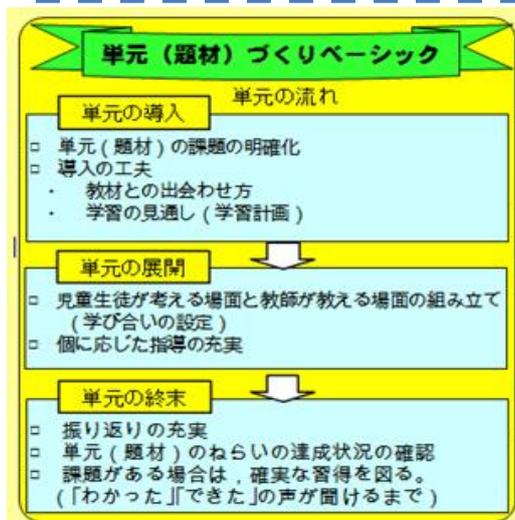
- (1) 『学びの組織活性化』推進プロジェクトの推進
- (2) 「大隅学力向上プロジェクト会議」（コアティーチャーネットワークプロジェクト）の充実
- (3) 授業改善に有効な資料配信とその活用
  - ア 大隅学力向上リーフレット（主に単元をどう構成するか等の視点の授業づくり）（\*1）
  - イ 「よか問」（\*2） ウ 「グラフ作成ソフト」 エ 「かごしま学力向上支援Webシステム」
  - オ 「大隅終末ベーシック」（主に一単位時間の「まとめ」（終末）からの授業づくり）

## 2 「学ぶ姿勢」の育成

授業における学習態度や児童一人一人が目標をもち学習に取り組むことなど、基本的な児童生徒の「学ぶ姿勢」について、各学校の実情を踏まえて育成を図る。

## 3 学力向上に関する校内PDCAサイクルの確立

「学びの羅針盤」（P21・22）を活用して、各学校の校内PDCAサイクルの確立を目指す。



（\*1） 学力向上リーフレットの一部（単元をどう構成するか等を述べた一部）

### <「よか問一覧」から「よか問」へ>

よか問 小5算 平成28年度鹿児島学習定着度調査大問2-  
(種・商の大小関係、1にあたる大きさ)

月 日 年 組 名前

2 次の(1)、(2)の問いに答えましょう。

(1) 次のア～エの中で、答えが5.2より大きくなるものすべてを選び、□の中に

よか問一覧

※ 各単元に即して、課題表の関連する問題(問題番号)とその正答率等(県との比較)を入れた一覧です。

		H28		H29		H30		鹿児島県平均		県との差		市別	
月	単元	問題番号	結果	問題番号	結果	問題番号	結果	鹿児島県平均	県との差	市別	市別	市別	市別
		(1)(1)	▲1.1	(1)(1)	▲2.2	(1)(1)	98.4	97.9	▲0.5		AS		
		(1)(2)	▲0.9	(1)(2)	0.9	(1)(2)	92.5	92.6	0.1		AS		
		(1)(3)	▲1.6	(1)(3)	▲0.8	(1)(6)	83.3	76.5	▲6.8		AS		
		(1)(4)	▲2.1	(1)(4)	▲0.9						AS		
		(1)(5)	▲2.3	(1)(5)	0.4						AS		
						(4)(1)	75.0	71.2	▲3.8				

（\*2） 「よか問」と「よか問一覧」の一部

# 不登校の未然防止のために何ができるのでしょうか？

平成30年度の不登校の状況は、平成29年度と比較して、増加しています。また、新規の不登校が増加しており、「チーム学校」による関係機関を交えた組織としての対応と全児童生徒を対象とした未然防止の取組を充実させる必要があります。以下のような実践例を参考にして不登校の未然防止に努めましょう。

### 【改善が図られた学校の実践例】

- 「学習チーム」の構築、「学習ルール」の確立、学び合いを取り入れた授業づくり
- 構成的グループエンカウンター、ライフスキル教育の実施
- 「学校楽しいーと」の活用、各種部会等における不登校に関する情報の共有
- 関係機関を交えた不登校対策委員会の実施
- 生徒指導主任によるきめ細かな情報収集と中学校の職員間における情報の共有
- R-PDCAサイクルによる指導・支援の改善

大隅教育事務所の職員（事務分掌）です。よろしくお願いします。

所長 鮫島 敦浩  
【総務課】  
課長 高吉 光浩  
係長 荒瀬 勝己  
主査 斜木 吉夫 (給与)  
主事 福吉 夏美 (庶務)  
主事 大樂あゆみ (給与)

【管理課】  
課長 藤園 剛  
主査 原田健太郎  
主査 清藤 直  
主事 角 拓亮  
【指導課】  
課長 中山 義和  
主任指導主事 平川 貴之 (学校教育)

指導主事 亀山 浩一 (保健体育)  
指導主事 黒川 周一 (学校教育)  
指導主事 池亀 麗哉 (保健体育)  
指導主事 畦元千穂子 (社会教育)  
指導主事 才田 修 (学校教育)  
指導主事 有馬 綾一 (学校教育)  
社会教育指導員 野中 愛子  
団体書記 中倉 望

※ 太字は転入者